

Q 8 指示されたことを何度も確認したり、聞き返したりするのですが・・・

【考えられる背景】

- 雑音や話し声から、注目すべき音（声）を選び出し聞き取ることがうまくできない
- 耳からの情報を記憶しておくことが難しい
- 言われていることの意味が理解できていない
- 聴力の問題がある（軽度な難聴を疑ってみる必要がある場合もあります）

【支援への手がかり】

☆ 聞き取りやすい場（環境）を設定する。

静かな環境にし、注目をさせてから「今から○つのことを話します。」というように、見通しを持たせ、聞くことを促します。

☆ 具体的に短く指示をする

指示することは、子どもが分かりやすいように、短い言葉にまとめて、簡潔に話します。質問内容が長すぎたり、たくさんあったりすると記憶にとどめておくことができず、聞き返してしまうといった状態になります。

☆ 個別に声かけをする

全体指導した後、個別に声かけをする、指示する内容を板書する、メモに書き、渡す等視覚で確認できる方法を用いながら行動することを教えていくことも大切です。また、子ども自身がメモをとる習慣をつけ、その子どもなりに課題を克服する手法を教えていくことも大切です。

☆ 意味理解ができていない

聞こえてはいるのだけれど、質問されていることが理解できていない場合があります。行動観察をしながら、どのような場面、内容の理解が難しいのか把握していきます。その上で、具体物や絵、図などを用いて意味理解を助けていくことが大切でしょう。また、子どもが好きなキャラクターを使って4コママンガ等で、言葉の意味理解を深める活動も考えられます。

